



# 馬車道通信

〈よこはまユース・シンポジウム〉

## 心の声に気づく 向き合う

—子どものサインをどう受け止めるか—

子どもの笑顔のためにできること



参加  
無料

募集

平成26年12月20(土)~



子どもが抱えている心の奥のSOSは、どんな言葉や行動に表れるのでしょうか。サインに気づき、どのように受け止めればよいか、そしてどのように支えていけばよいかを、実際に子どもの課題、問題を受け止め、支えている実践者の事例や問題提起をもとに、一緒に考えます。

- 日時：27年1月31日(土) 13:30~16:30
- 対象：青少年活動、地域活動、テーマに関心のある人(70人) 事前申込制
- 申込み：①「ユース・シンポジウム」②氏名(フリガナ)③連絡先(TEL、E-mail)④所属等(あれば)を明記の上、TEL・FAX・E-mailでお申込み下さい。
- 会場：横浜市青少年育成センター 第1研修室

### 実践報告

「実践者が向き合う子どもの心の声」

- コーディネーター：林田 育美さん  
都筑多文化・青少年交流プラザ 館長
- 報告者(50音順)  
伊藤 宏子さん  
秋葉小学校放課後キッズクラブ 主任指導員
- 中本 テリーさん  
臨床心理学博士・よこはまチャイルドラインスーパーパイザー
- 麓 泰介さん  
前小学校長・日本学校教育相談学会神奈川理事長

### パネルディスカッション

「地域の大人ができることを考える」

子どもたちの潜在的なSOSにどう気づき、どのように受け止め、支えていけるかを参加者の皆さんと共に考えます。

- パネリスト：伊藤 宏子さん/中本テリーさん/麓 泰介さん
- コーディネーター：林田 育美さん

## 育成センターからのお知らせ

### 平成27年度への更新手続きについて

平成27年度(平成27年4月1日~平成28年3月31日)に育成センターをご利用される場合は、利用証の更新が必要になります。なお、**現在の利用証の有効期限は平成27年3月31日まで**です。更新手続きは受付までお声をかけて下さい。

### 更新手続きはお早めに!



- 利用証登録更新の手続きがない場合は、平成27年4月以降の予約についてはお受けすることができません。お早めに、更新手続きをお願いします。
- 当センター発行の「利用証」は、横浜市青少年交流センターでもご利用頂けます。

## よこはまユース

### 新春のつどい

日頃から法人を支えてくださっている賛助会員・関係者の皆さまと親睦を深める機会に。



- ◆日時：平成27年1月28日(水) 18時30分から
- ◆会場：ホテル横浜ガーデン3階『ミモザ』

お誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください!  
※詳しくは別途、関係者の皆さまにご案内申し上げます。



# 利用者さんの広場

～育成センター利用者さんの活動やインタビューをご紹介します！～

## 『グループ山』（スタジオ利用）

職場の登山仲間が集まって、主にベンチャーズの曲を練習しています。その後、メンバーの入れ替えがあり、現在のメンバーはギター3、ベース1、ドラム1、キーボード1です。

今のところイベント予定はありませんが、かつてライブハウスで演奏をやっていました。

（谷井さん 談）



## 馬車道コラム Vol.30 ダンス・パーティーの夜—うたかたの恋に泣く—

ビッグバンドジャズの歴史で忘れてならないのが、ダンス音楽を基調としたスウィング・ジャズである。1930年代から40年代にかけて、グレン・ミラー楽団、ベニー・グッドマン楽団、ハリー・ジェームス楽団、トミー・ドーシー楽団など多くのビッグバンドが、ダンスバンドとして活躍したことはジャズファンの多くが知るところである。

日本でも、戦後は各地にダンスホールができ、ダンスを専門にしたバンドが大いに活躍していたという。大正時代には鶴見の花月園に東洋一の遊園地ができ、生バンドが入ったダンスホールが併設され、多くの著名人で賑わっていたと聞く。

私も大学時代、大学のビッグバンドに2年間ほど所属していた。12月ともなると、会社や女子大学のダンスパーティーによく呼ばれて、ダンス音楽（社交ダンス）を演奏していた。「コンボ」と呼ばれる小編成のバンドでもダンスパーティーやクリスマスパーティーなどで演奏することがあった。中には卒業した先輩から「メンバーを適当に集めて音を出してくれればいいから」なんて乱暴な出演依頼もあった。片や帝国ホテルの大きなパーティー会場で演奏したこともあり、歌手の菅原洋一さんのバックを務める貴重な経験にも恵まれた。

どこの女子大学だったかは忘れたが、所属してい

たビッグバンドがダンスパーティーの演奏を依頼された。演奏の合間に、ダンスフロアに降りていって、社交ダンスの経験なんか全くないのに、ひとりの女性にダンスを申し込んだ。とても可愛い女性だった。でたらめなステップながらいい気分で踊っていたら、ステージから「おい！〇〇、2回目の演奏を始めるから早く戻って来い！」という声が出た。バンドのメンバー全員がステージからダンスに夢中になっている私を手招きしている。泣く泣く彼女の手を離し、ステージのバンドに戻ったが、演奏が終わった後に彼女の姿はなかった。まさに「うたかたの恋」であった。

今やダンスパーティーという言葉も死語になりつつあり、横浜でも生バンドでダンスが踊れる場所も少なくなってしまった。横浜では、元町の「C.S.」が馬車道の「M.F.」だけが生バンドでの踊れる場所と聞く。

映画のワンシーンを見るような「うたかたの恋」はもう味わえないのだろうか？

＜ジャズおやじ＞



## 今年もそろそろ...

毎年、12月になると一年の出来事を振り返りますね。楽しいこと、辛いこと、恐ろしいことなど、人それぞれ心に残った出来事がたくさんあると思います。皆さんはどのようなことが2014年の年に残ったのでしょうか。

韓国クルーズ船「セウォル号」の悲劇の沈没。たくさんの方の若い命が犠牲になりました。富岡製糸工場が世界遺産に！昨年に続く快挙です！御嶽山の噴火、自然の脅威でした。テニス錦織選手の活躍！日本中で応援しました。

今年も残りわずかとなりました。来年もスタッフ一同皆様のご来館をお待ちしております。どうぞ、よいお年をお迎え下さい。＜編集 鈴木＞



## スタッフのつぶやき...

今年も残りわずかになり、いつもより気持ちが浮き立ってしまいます。

色々、やり残したこともあるかなあ！？なんて思いながら結局また来年に持ち越しちゃんですよねえ...

＜コーディネーター 日向＞



## 【年末年始の休館日】

平成26年12月29日（月）～

平成27年1月3日（土）

1月4日（日）9:00～ 通常開館。



【お申込み/お問合わせ】※感想や情報をお寄せ下さい。

横浜市青少年育成センター TEL:045-664-6251

FAX:045-664-6254

E-mail: ikusei@yokohama-youth.jp

